

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公開番号】特開2012-100765(P2012-100765A)

【公開日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2010-250113(P2010-250113)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月15日(2013.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技場に設置された遊技機器であって、

互いに通信可能に接続された第 1 の制御手段と第 2 の制御手段とを含み、

前記第 1 の制御手段と前記第 2 の制御手段とは、互いの認証に用いるペアの識別情報を記憶し、該識別情報を用いて認証処理を行ない、

前記認証処理は、

前記第 2 の制御手段においてチャレンジコードを生成して前記第 1 の制御手段に送信し、該第 1 の制御手段において記憶している識別情報を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコードを生成して前記第 2 の制御手段へ返信し、前記第 2 の制御手段において、記憶している識別情報を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第 1 チャレンジレスポンス認証処理と、

前記第 1 の制御手段においてチャレンジコードを生成して前記第 2 の制御手段に送信し、該第 2 の制御手段において記憶している識別情報を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコードを生成して前記第 1 の制御手段へ返信し、前記第 1 の制御手段において、記憶している識別情報を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第 2 チャレンジレスポンス認証処理を含む、遊技機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 本発明は、遊技場に設置された遊技機器(パチンコ機 2、スロットマシン 2 S、カードユニット 3、カード発行装置、Z カウンタ、清算装置、ホール用管理装置、景品交換装置等)であって、

互いに通信可能に接続された第 1 の制御手段(メイン制御部 3 2 3 または主制御基板 1 6, 1 1 6)と第 2 の制御手段(CU 通信制御部 8 0 または払出制御部 1 7, 1 1 7)とを含み、

前記第 1 の制御手段と前記第 2 の制御手段とは、互いの認証に用いるペアの識別情報（CU 通信制御部の S I D とメイン制御部の S I D、または払出制御部の S I D と主制御基板の S I D）を記憶し、該識別情報を用いて認証処理を行ない（図 2 7 の単体認証シーケンス）、

前記認証処理は、

前記第 2 の制御手段においてチャレンジコード（図 2 7 のチャレンジコード A）を生成して前記第 1 の制御手段に送信し（単体認証応答 1）、該第 1 の制御手段において記憶している識別情報（E E P R O M 8 0 8 に記憶されているメイン制御部の S I D）を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコード（図 2 7 のレスポンスコード A）を生成して前記第 2 の制御手段へ返信し（単体認証要求 2）、前記第 2 の制御手段において、記憶している識別情報（E E P R O M 8 1 3 に記憶されているメイン制御部の S I D）を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第 1 チャレンジレスポンス認証処理（CU 通信制御部 8 0 では、単体認証応答 1 として送信したチャレンジコード A に対して E E P R O M 8 1 3 に記憶しているメイン制御部の S I D を所定のアルゴリズムに従って合成して同様にレスポンスコード A を生成し、その生成したレスポンスコード A とメイン制御部 3 2 3 から受信したレスポンスコード A とを比較して一致するか否かを判定する）と、

前記第 1 の制御手段においてチャレンジコード（図 2 7 のチャレンジコード B）を生成して前記第 2 の制御手段に送信し（単体認証要求 3）、該第 2 の制御手段において記憶している識別情報（E E P R O M 8 1 3 に記憶されている CU 通信制御部の S I D）を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコード（レスポンスコード B）を生成して前記第 1 の制御手段へ返信し（単体認証応答 3）、前記第 1 の制御手段において、記憶している識別情報（E E P R O M 8 0 8 に記憶されている CU 通信制御部の S I D）を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第 2 チャレンジレスポンス認証処理（メイン制御部 3 2 3 は、単体認証要求 3 として送信したチャレンジコード B と E E P R O M 8 0 8 に記憶している CU 通信制御部の S I D とを所定のアルゴリズムに従って合成して同様にレスポンスコード B を生成し、その生成したレスポンスコード B と単体認証応答 3 として受信したレスポンスコード B とを比較して一致するか否かを判定する）を含む。